健康友の会みみはら2023年7月会員数

会員数	93,635	（前月比）	＋ 7
手配り	29,009	（前月比）	＋ 8
郵　送	9,028	（前月比）	－ 87

会員世帯数　40,678（7/31現在）［前月比 2増］
協同基金到達額　2,502,547,000円（7/31現在）［前月比 3,001,000減］
協同基金出資者数　22,089名（7/31現在）

ともfriend

2023 9 No.480

発行
健康友の会 みみはら
民医連
本部事務局組織部
機関紙編集委員会
〒590-0821
堺市堺区大仙西町6丁184-2
Tel.072-244-8061
Fax.072-244-7860
1部 30円

夏休み子ども企画

8回目の夏休み子ども塾

7月26日～28日開催

8回目となった夏休み子ども塾を7月末に開催。3日間で、延べ64人の小学生が参加してくれました。

毎朝9時のラジオ体操から始まり、朝の挨拶・自己紹介・約束事を確認し、それぞれ勉強を開始。休憩後のチャレンジタイムでは、全員で課題に取り組みました。

1日目は、紙粘土でシーサーづくり。わーわー言いながら横の友だちに教えたり教わったり。個性豊かなシーサーがずらりと並びました。2日目は大鳥大社見学。神官に案内され拝殿に入ってお話を聞きました。3日目は、落語家、千里亭だし吉さんの「落語教室」。殆どの子どもが落語は知らないようで、オチやシャレが中々理解されず、だし吉さんは苦労されていましたが、それでも「動物園」の一席は、最後まで熱心に聞き入っていたのには驚きました。

食事は、ボランティアさんが腕によりをかけて作ったものを、狭いちぐさの家と子ども食堂に分かれてボランティアさんと一緒に美味しくいただきました。

学習支援には世話人・地域OB・社保にもご協力いただきました。初芝立命館の高校生、医学生や耳原総合病院医師、職員がきてくれて子どもたちは大喜びでした。学習もみんな頑張りました。

まもなく親御さんから「子どもが楽しかったと言っている。来年も是非」とのお礼のメールをいただきました。来年のことを考えると少々頭が痛くなりますが、それでもやりたくなる魅力があることを確信しました。

（鳳支部　小倉　孝雄）

7月24日開催 メリアキッズクラブ

北区

10時から子ども12名、スタッフ16名、地域から3名のボランティアと北区社協1名の参加で13時半までの開催でした。

夏休みを楽しく過ごせるようロケット作りでは、45㎝の筒から輪ゴムを使ってペーパーの芯を飛ばすもので、完成したロケットを庭先で飛ばします。

それぞれがロケット台やロケットを好きなように工夫をこらして制作していました。

夏野菜クイズにも挑戦。野菜の花当ては難しかったようですが、普段目にしない野菜の花に興味、関心を持つチャンスになると思います。

カレーライスはメリアガーデンや地域の方から野菜の提供がありました。トッピングのインゲンやミニトマトは追加希望が多く、カレーのおかわり等大盛況でした。スタッフからは、カレーが食べられない子に「（カレー味の）チキンは食べられる？」とお皿にのせたら「美味しい」と食べてくれてうれしかった事。また、おかわりしたのに食べきれず「ごめん」と謝りに来てくれた子の感謝の気持ちが嬉しかったなど感想がありました。

最後はプールのお菓子を釣竿で釣るリレーゲームを行いました。ここでは、ボランティアの中学生2名が班分けからゲームを進行してくれ、初参加の子も楽しんで参加。さすがの子どもたちの集団でした。

今回はこのような企画でしたが、子どもたちの活動や笑顔を見ていると疲れも吹っ飛びます。

これからも子ども食堂として何ができるか考え、活動を続けて行きたいと思っています。

（堀江　陽子）

聴診器

卵の値段が上がって1年以上経つが、卵は本来どのくらいの値段のものなのか、恥ずかしながら最近まで知らなかった▼答えは300円以上。飼料代150円、設備費20円、保存容器15円、小売店の儲けが80円程度。さらに人件費、運送費、生産者の儲けが必要で330円でトントン。卵が200円程度で販売されると生産者は赤字になり、大量に安く出荷する方向に追い込まれてしまう▼国内には約1億3000羽の産卵用鶏が飼育されていて、99%が身動きもできないケージで飼育されている。このケージで大量生産しないと業者が生き残れないのが日本の現状。平飼いというケージフリーで育てる鶏は約1%だが平飼い卵は1個60円程度になる。1パック200円台で卵が販売されれば生産者はケージフリーにする余裕などない▼世界では平飼いへの移行が推奨されており英では50%以上。鶏の飼料生産のためにアマゾン奥地の森林が伐採されており動物性蛋白より植物性蛋白を食べる量を増やすよう世界の潮流は変化している▼日本でも平飼いの生産者が少しずつ増えておりスーパーでも購入はできる。えっと思った方はアニマルライツセンターのサイトを是非、覗いてみてほしい。

（緒方浩美）